

きりゅう 河川通信

令和2年3月
第92号

編集・発行：国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所

1. 工事の進捗状況のご紹介

	工 事 名 (工事場所)	主な工事内容	工期 (予定)	受注者
①	H31 桐生管内維持管理工事 (桐生出張所管内)	堤防の除草や緊急的な補修等	H31.4.1 ~ R2.3.31	大協建設 (株)
②	H30 桐生管内河道整備工事 (桐生市広沢町地先)	河川内の土砂の掘削、 樹木の伐採等	H31.4.1 ~ R2.3.27	田中建設 (株)
③	H30 新川樋門ゲート設備修繕工事 (桐生市浜松町2丁目地先)	樋門の修繕及び 開閉装置の更新工事	H31.1.30 ~ R2.3.27	(株)IHI 伊万建設
④	R1 桐生管内河道整備工事 (桐生市広沢町7丁目地先他)	河川内の土砂の掘削、 樹木の伐採等	R2.1.16 ~ R2.6.30	岩崎工業 (株)

① H31 桐生管内維持管理工事

年間を通じて管内全域で実施する維持管理工事です。
イノシシに掘り返された堤防の補修や河川内に捨てられ
たゴミなどの回収・処分などを行いました。



イノシシ掘り返し箇所の補修状況

② H30 桐生管内河道整備工事

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として、河川内に堆積した土砂の掘削や、
河川内の樹木伐採を実施する工事です。



渡良瀬川右岸 太田頭首工上流の河道掘削の状況

渡良瀬川の太田頭首工上流部の河道掘削を実施しました。また、掘削した土砂を用いて、小梅琴平公園の下流から昭和橋付近に管理用通路を整備しました。

管理用通路 整備前の状況

R1.9.18 撮影



管理用通路 整備状況

R2.2.27 撮影



渡良瀬川左岸 昭和橋上流の管理用通路の整備状況

③ H30新川樋門ゲート設備修繕工事

新川樋門の老朽化した開閉装置（ゲートを上げ下げする設備）を更新する工事です。新しい開閉装置が完成し、取り付け作業が完了しました。その後試験運転を実施し、問題なく作動する事が確認出来ました。また、ゲートについても塗り替えを行い、綺麗になりました。

工事は無事完成することが出来ました。工事期間中は堤防天端走路の迂回等にご協力をいただき、ありがとうございました。



取付完了後の新しい開閉装置



ゲートの塗装

塗替前

塗替後

塗り替えを行ったゲートは綺麗です

④ R1 桐生管内河道整備工事

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として、河川内に堆積した土砂の掘削や、河川内の樹木伐採を実施する工事です。施工箇所は、松原橋から桐生川合流点付近です。



3月から工事の準備として現地の測量を実施や工事用道路の整備等を行います。河川内の工事ではありますが、工事範囲内にむやみに立ち入らないよう、ご協力をお願いします。

2. 堤防点検について ~台風第19号による出水後の点検を行いました~

桐生出張所では、2月14~21日にかけて、台風第19号による出水後の堤防等の状況を確認する、堤防点検を実施しました。

なぜこの時期に堤防点検を実施したのかということ、堤防の芝や草が枯れている時期であることから、堤防の状態を把握しやすいためです。また、次期出水期までの期間が比較的長いので、問題がある箇所の補修等も余裕を持って対応する事が可能となります。

今回の点検では、低水護岸の損傷等が確認されましたが、緊急で対応する箇所はありませんでした。なお、損傷が確認された箇所については、出水期となる6月までに、補修を実施する予定です。

引き続き、桐生出張所管内については、毎日の河川巡視等も実施しながら、堤防や護岸等に異常がないことを確認してまいります。



堤防点検の実施状況（堤防等の状態を目視確認しました）

3. 桐生にサケを呼び戻そう ～サケの稚魚を放流しました～

2月29日(土)に桐生川の水辺の楽校で「桐生川・渡良瀬川にサケを呼び戻そう」とサケの稚魚の放流が行われました。この催しは、市民団体の「川づくりネットワークきりゅう」の主催で、川の生き物や河川環境を大切にする喜びや難しさを体感し、河川に対する理解を深めてもらうことを目的に実施しています。昨年の12月7日(土)に配布されたサケの発眼卵を各家庭などで育てた稚魚を放流しました。



サケの発眼卵
(黒い点は稚魚の目です)

当日はこの時期としては暖かい気候で、家族連れなど多くの参加者が数センチに成長した、サケの稚魚をバケツなどで持ち寄りました。非常に元気に泳ぐ稚魚も見られ、多くの稚魚が集まりました。

サケの稚魚の放流は、まず各自持ち寄ったバケツ等に川の水を加えて、川の水温に慣らしながら行いました。それから川にバケツを入れ、静かに稚魚が川に泳ぎ出すのを待ちますが、名残惜しいのかなか稚魚はバケツから泳ぎ出しませんでした。大きく育ったサケが無事、桐生川や渡良瀬川に戻ってくることを願っています。



元気に泳ぐサケの稚魚



稚魚の放流の様子



桐生川・水辺の楽校で記念撮影



【川づくりネットワークきりゅう】桐生地区における住民参加による川づくりの実現に向けた市民、団体、企業、学校、行政相互の情報交換を進めるとともに、活動の連携を図り、川をもっと身近に、川との共生を主たる目的に活動している市民団体です。なお、懇談会は、通常桐生市民活動推進センター“ゆい”で開催しておりますが、変更になる場合もありますので、桐生出張所へお問い合わせ下さい。参加自由です。次回の懇談会は、5月13日(水)に開催予定です。

編集・発行：国土交通省 関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所
〒376-0004
群馬県桐生市小梅町1番7号
電話 0277-44-3724
FAX 0277-43-1493

ホームページ
渡良瀬川河川事務所
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

渡良瀬川の防災情報
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/watarase00262.html>



出張所の位置図

★ 編集後記 ★

今年の冬は暖かくて過ごしやすかったです。感じましたが、気象庁によると記録的な暖冬とのことでした。

また、令和初の年度末は新型コロナウイルスの感染拡大により、社会生活に大きな影響が出ています。皆さんもこまめな手洗いなどの予防対策で感染を防止しましょう。

本紙面へのご意見や川に関する情報等をお寄せ下さい。